

Financial Well-being for All



保障／資産形成・承継

- 金融包摂

グループ全体

第一生命



金融包摂

金融包摂に対する考え方

金融包摂（Financial Inclusion）とは、「すべての人々が、経済活動のチャンスをとらえるため、また経済的に不安定な状況を軽減するために必要とされる金融サービスにアクセスでき、それを利用できる状況」を指します。

世界人口の約半分が基本的な医療サービスを受けられておらず、低所得者層ほど医療費の自己負担で貧困に追い込まれているという調査もあります。

保険業を中心としている当社グループでも、金融包摂を重要な社会課題と認識しています。





グループ全体

第一生命



金融包摂

第一生命ベトナムの取り組み

第一生命ベトナムでは、ベトナム国民に平和な生活と明るい未来を確保する使命のもと、マイクロインシュアランスの提供やオンラインチャネルの整備などさまざまな取り組みを実施しています。

金融
支援

マイクロインシュアランスの提供

第一生命ベトナムは、ベトナム国民に長期的な社会保障を提供するという目標のもと、ベトナム全土にわたってネットワークを持つベトナム郵便を通じて、マイクロインシュアランス（小口個人、小口団体保険）を提供してきました。これは特に農村部など金融へのアクセスが困難なコミュニティに対して、商品・サービス提供を可能としています。2025年5月時点での同社のマイクロインシュアランスの保有件数は54,783件となっています。

（現在はベトナム郵便経由でのマイクロインシュアランスの新規販売は停止しています。）

金融
支援

オンラインチャネルでの保険商品の提供

デジタル時代の顧客層の保険加入へのハードルを取り除くべく、オンラインプラットフォームを通じて、申込や保険金受取などの各種手続きを簡素化した保険商品の販売に取り組んでいます。2025年5月時点での保有件数は、同社独自のオンラインプラットフォーム「Dai-ichi ON」経由で429件、ビジネスパートナー銀行のオンラインプラットフォーム経由で13,111件となっています。

DAI-ICHI LIFE

Gắn bó dài lâu.



グループ全体

第一生命



金融包摂

第一生命カンボジア・第一生命ミャンマーの取組み

第一生命カンボジアでは、低所得層向けのデジタル保険プランや、QRコード決済の導入など、オンラインチャネルを通じたマイクロインシュアランスの提供に取り組んでいます。

第一生命ミャンマーでもQRコード決済導入による幅広い層への保険商品提供、また郊外部への能力開発プログラムなど、金融・非金融支援を通じて、金融包摂の取組みを推進しています。

金融
支援オンラインチャネルを通じた
マイクロインシュアランスの提供
(第一生命カンボジア)

第一生命カンボジアでは、カンボジアの所得の少ない層でも利用しやすいように、低廉な保険料で医的診査不要のデジタル保険プラン「BrightLife」を提供しています。最低保険料は年間20米ドルと手頃な価格となっており、保険の見積もり、加入、保険金の申請から支払いまですべてオンラインで完結することができます。2024年7月から2025年5月まで、69件の保険契約を締結しました。

このほか、保険料支払いにQRコード払いを導入し、手続の簡素化に取り組んでいます。

金融
支援QRコード決済による手続の簡素化、
幅広い層への保険商品提供
(第一生命ミャンマー)

第一生命ミャンマーでは、モバイルウォレットプラットフォームである「KBZPay」の保険料返済サービス加盟店として、移動制限が継続している地域のお客さまや、銀行口座を持たないお客さまも簡単に保険料のお支払いをいただけるよう、便利で効率的な決済方法の提供を目指しています。現在、保険料支払いの7割は「KBZPay」アプリを通じて行われています。

非金融
支援郊外コミュニティのキャリア形成支援に
向けた能力開発プログラム
(第一生命ミャンマー)

第一生命ミャンマーでは、準都市部や農村部に住む人々が生命保険のエージェント業務を通じた収入機会を得るためのトレーニングプログラムを提供しています。このトレーニングは金融リテラシー、ファイナンシャルプランニング、生命保険など幅広い分野をカバーするだけでなく、ソフトスキルや顧客サービスといった分野も含むことで、長期のキャリア開発を支援し、個人が持続的な収入を得ることを可能にします。

このプログラムを通し採用されたエージェントのうち、優秀なエージェントは、ビジネスリーダーとしてそれぞれの地域でエージェントの採用と研修を行っています。

Dai-ichi Life
នៅកម្ពុជាDai-ichi Life
ထာဝရသင်္ခါနိဗ္ဗာန်

グループ全体

第一生命



金融包摂

スター・ユニオン・第一ライフの取組み

スター・ユニオン・第一ライフでは、自社商品の他、インド政府が支援するマイクロインシュアランス商品を現地銀行と提携して販売しており、インド全土での保険普及に大きく貢献しています。また、同社では農村部の女性の地位向上に向けた金融教育を実施し、金融・非金融の両側面からの支援に取り組んでいます。

金融
支援

マイクロインシュアランスの提供

スター・ユニオン・第一ライフでは、「Insurance for All by 2047（2047年までに全てのインド国民に保険を提供する）」というインド保険監督当局のスローガンの下、政府が推進する低コストの団体保険「Pradhan Mantri Jeevan Jyoti Beema Yojana（PMJJBY）」を、インド全土に販売網を持つパートナー銀行を経由して対面販売を行い、国民の保険普及に大きく貢献しています。

その契約件数は2025年3月時点で約1,400万件にもなり、スター・ユニオン・第一ライフはインド生命保険会社の中でも有数のマイクロインシュアランスの提供者となっています。

非金融
支援農村部女性の地位向上に向けた
金融教育プログラム

スター・ユニオン・第一ライフでは、農村部の女性の地位・収入向上を目的とした複数の支援プログラムを展開しています。

その中でも「Bima Sakhi Insurance Buddy」プロジェクトでは、金融・保険に関する意識向上のための研修を実施しており、2024年6月時点でマハラシュトラ州、マディヤ・プラデーシュ州、西ベンガル州の3州において1,260人が参加しました。さらに、選抜された研修受講者を対象に、保険の重要性和同社商品にフォーカスした専門プログラムも実施しています。

同社はこれらの取組みを通じて、生命保険へのアクセシビリティ向上を目指すだけでなく、インドにおける女性の雇用機会の創出とスキルアップにも貢献しています。

Star Union Dai-ichi
Life Insurance

グループ全体

第一生命



金融包摂

TAL・プロテクトティブの取り組み

TALでは、HIV感染症に感染されたお客さまに対しても保障を得る機会を提供することを目的に保険引受ガイドラインを改正するなどより多くの人々が保険へ加入することができる仕組みづくりに取り組んでいます。また家庭内暴力被害者への非金融支援にも取り組んでいます。

プロテクトティブでは、非金融支援として、将来世代の金融リテラシー向上に向けた教育プログラム支援を実施しています。

金融支援 多様な層への保険商品提供 (TAL)

TALでは、2022年に保険引受ガイドラインを改正し、HIV 感染者も生命保険、所得補償保険、および高度障害保険（TPD）への加入が可能になる仕組みづくりに取り組んでいます。2024年度は、個人保険と団体保険の合計で39名のHIV感染者のお客さまにご加入いただきました。

また、保険の継続を希望しながらも保険料のお支払いが困難なお客さまを支援するためのFinancial Hardshipポリシーや、自然災害の被害を受けたお客さまに対して最大2か月間の保険料免除を提供するNatural Disasterポリシーを策定しています。

非金融支援 家庭内暴力被害者への支援 (TAL)

TALでは、ドメスティック・バイオレンスおよびファミリー・バイオレンス支援ガイドを策定し、被害を受けたお客さまの支援に取り組んでいます。被害を受けたお客さまが迅速に必要な支援を受けられるよう、社内でエスカレーション・プロセスを設け、さらに、より専門的な支援サービスを提供するため、外部のカウンセリング・サービスとの提携も実施しています。

2024年度は25件の被害案件への対応、16名のお客さまに対し外部カウンセラー相談サービスを提供しました。

非金融支援 将来世代の金融リテラシー向上に向けた教育プログラム（プロテクトティブ）

プロテクトティブは、全米最大の非営利教育機関であるアメリカン・カレッジを通じて、教育サービスが十分に提供されていない地域における教育プログラム創設に資金支援を行い、学生の金融リテラシーの向上に貢献しました。教育プログラムの内容には、クレジット・マネジメント、学生ローン・マネジメント、個人マネー・マネジメント、投資家教育や持ち家所有が取り上げられています。

また、高校生の金融リテラシー向上のためのプログラム「JA Financial Literacy」等を含むJunior Achievement of Alabamaの支援にも取り組んでおり、プロテクトティブから小中学校・高校に教員サポートのボランティアを派遣しています。

TAL

Protective